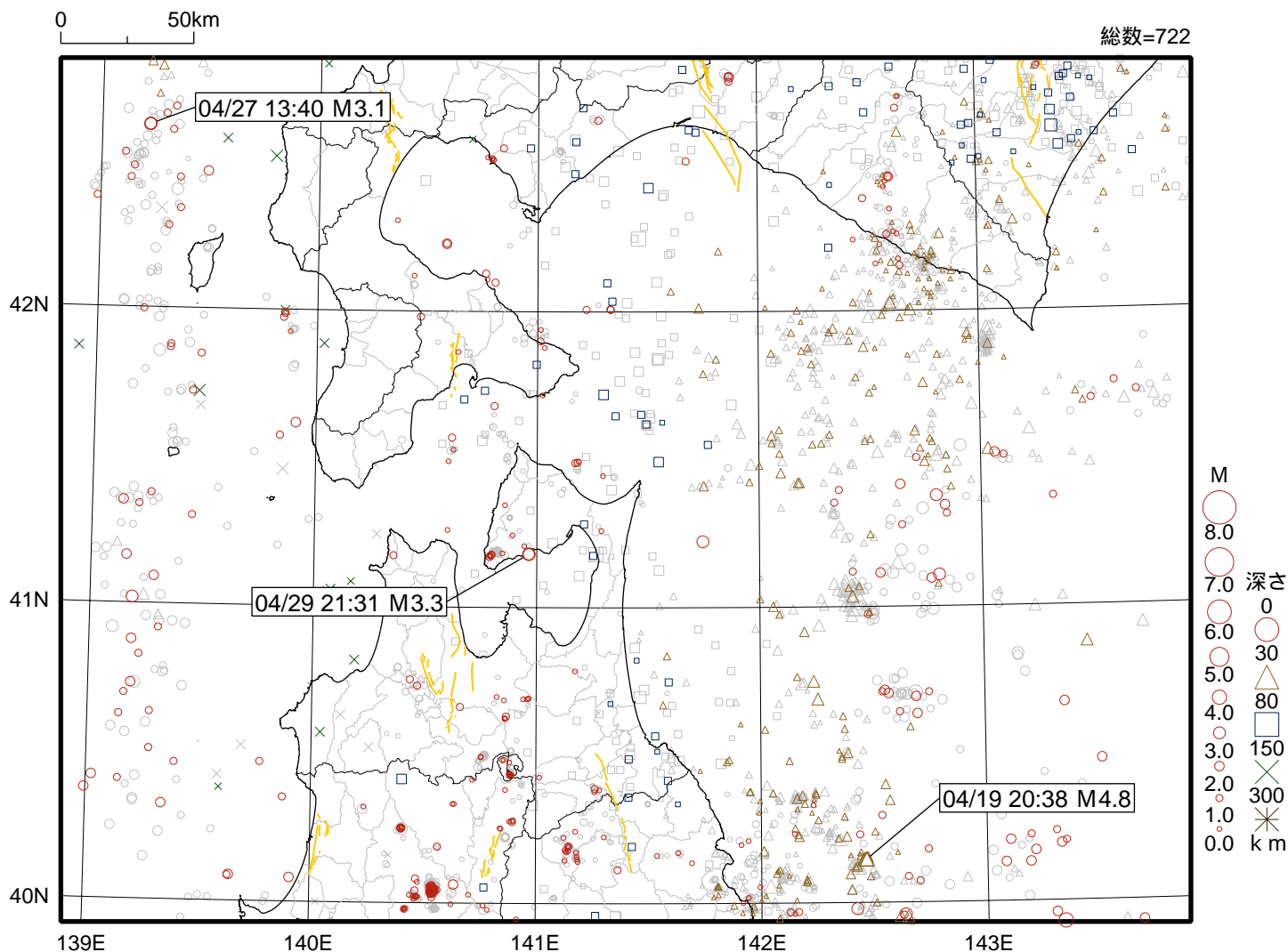


渡島・檜山地方の地震活動図

2018年4月1日～2018年4月30日

震央分布図

函館地方気象台



これは暫定値であり、データは後日変更することがあります。

記号Mはマグニチュードを表します。

図中橙色の線は地震調査研究推進本部による主要活断層を表します。

過去の地震活動と比較するため、前3ヶ月(今期間を含まない)の震央を灰色のシンボルで表します。

地震概況(2018年4月)

この期間、渡島・檜山地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震は5回(前月は4回)発生しました(「震度1以上を観測した地震の表」参照)。

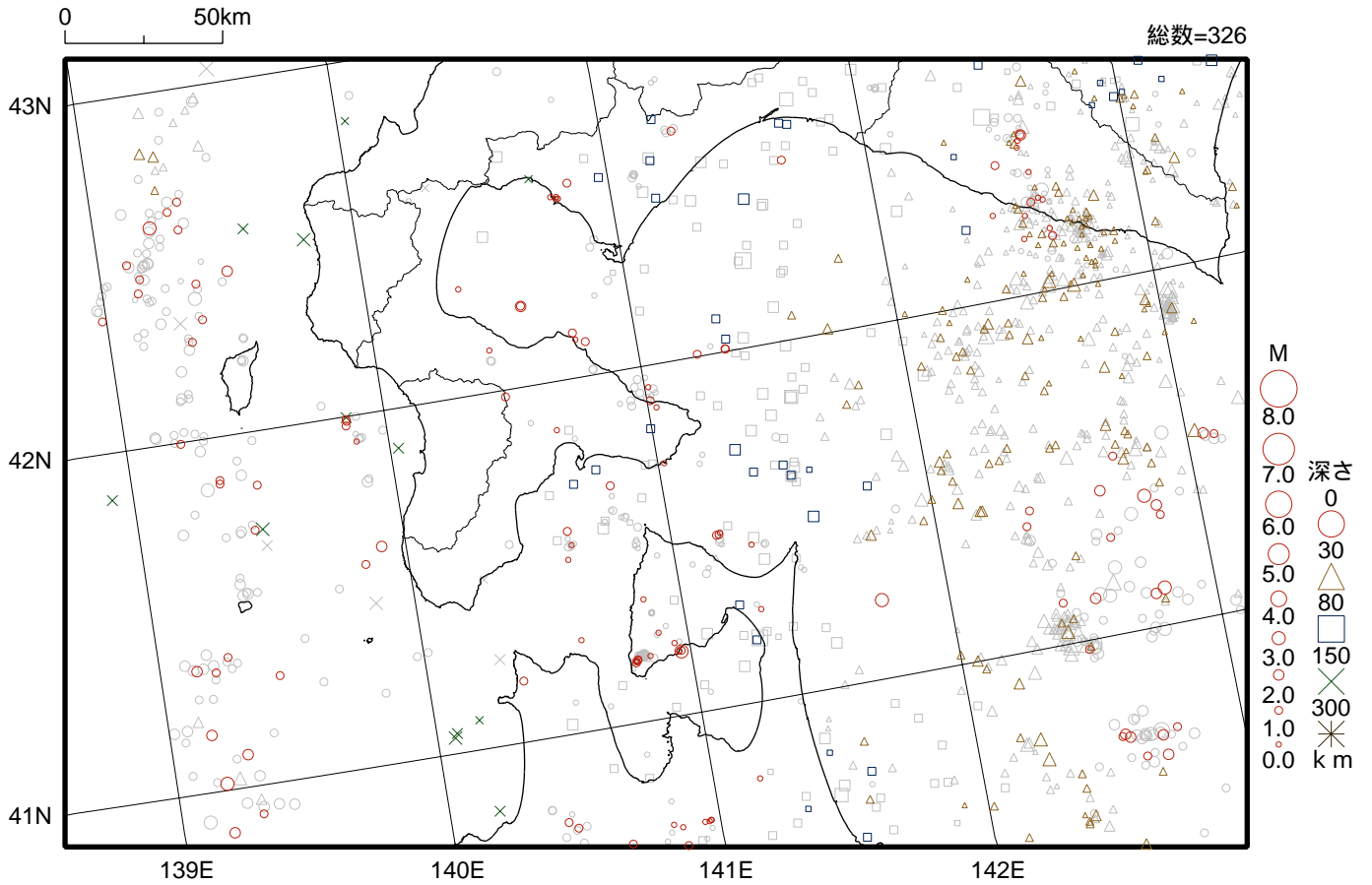
14日04時00分、根室半島南東沖の地震(M5.4、深さ53km、震央分布図の範囲外)により、函館市泊町、函館市新浜町で震度1を観測しました。また、24日17時53分の地震(M5.4、深さ87km、震央分布図の範囲以外)により、函館市泊町、函館市新浜町、函館市川汲町で震度1を観測しました。

19日20時38分、岩手県沖の地震(M4.8、深さ34km)により、函館市泊町、函館市新浜町で震度1を観測しました。

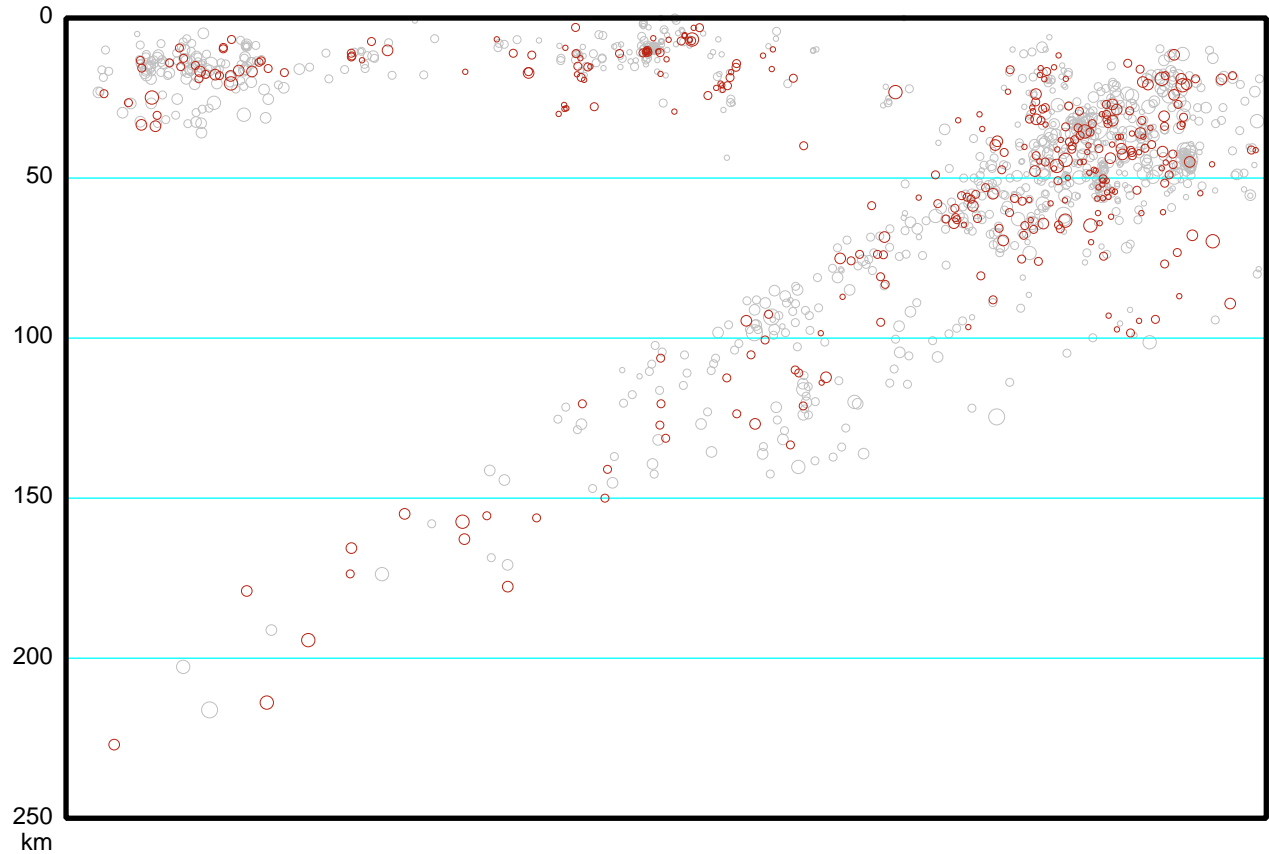
この活動図は、函館地方気象台のホームページに掲載しておりますのでご利用ください。
ホームページのアドレスは、「<https://www.jma-net.go.jp/hakodate-c/>」です。

2018年4月1日 ~ 2018年4月30日

震央分布図



断面図



これは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
 記号Mはマグニチュードを表します。
 過去の地震活動と比較するため、前3ヶ月（今期間を含まない）の震央を灰色のシンボルで表します。

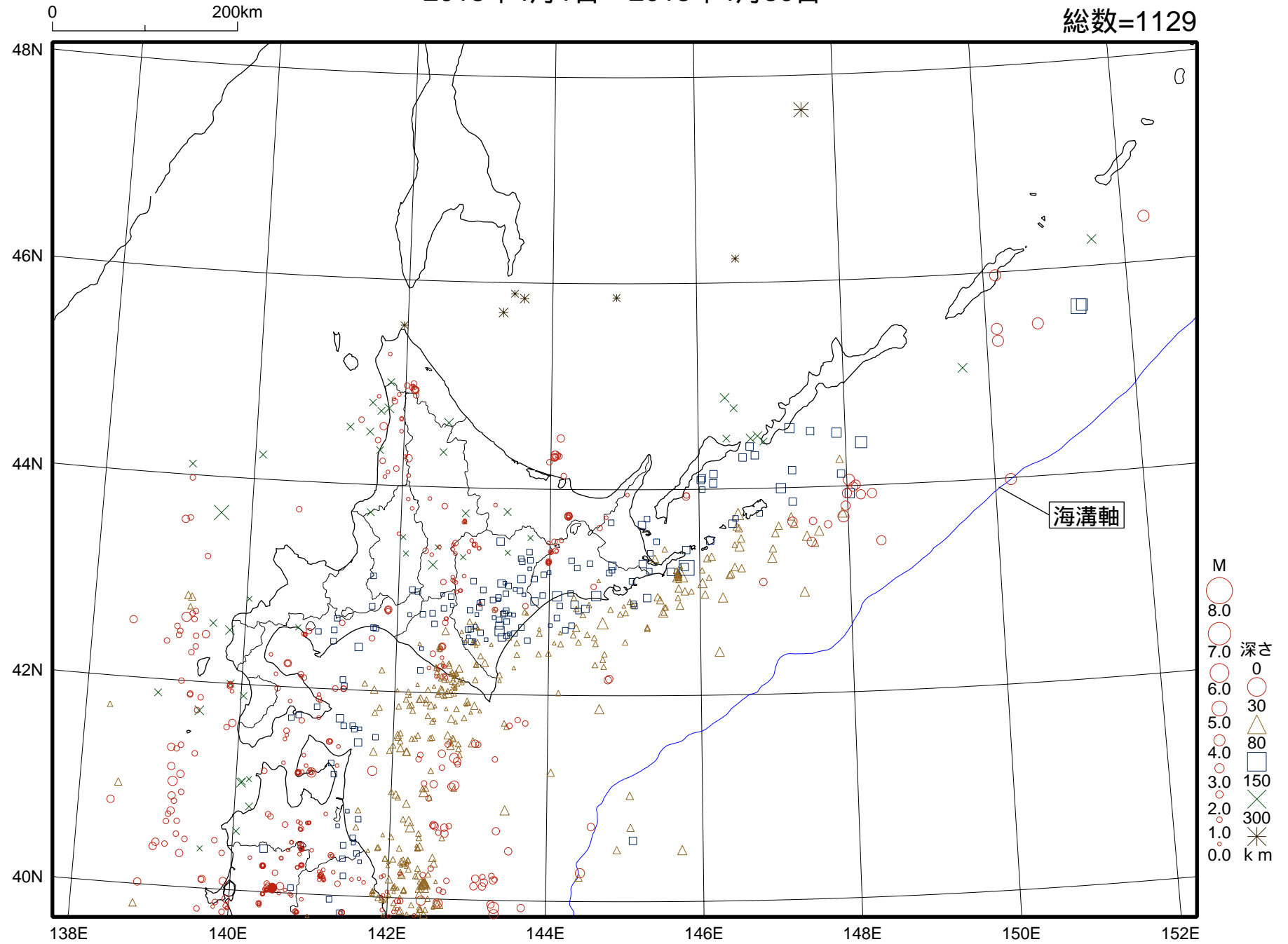
北海道の地震活動図

2018年4月1日 ~ 2018年4月30日

札幌管区気象台

総数=1129

震央分布図



震度 1 以上を観測した地震の表 (2018年4月)

年月日 地方	時分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯 (N)	東経 (E)	深さ (km)	規模 (M)
2018年 4月14日 渡島地方	04時00分 震度 1	根室半島南東沖 函館市泊町* (08) 函館市新浜町* (13)	43° 10.5 N	145° 44.2 E	53 km	M5.4
2018年 4月19日 渡島地方	20時38分 震度 1	岩手県沖 函館市泊町* (09) 函館市新浜町* (07)	40° 08.8 N	142° 27.9 E	34 km	M4.8
2018年 4月24日 渡島地方	17時53分 震度 1	根室半島南東沖 函館市泊町* (06) 函館市新浜町* (11) 函館市川汲町* (08)	43° 14.3 N	145° 49.5 E	87 km	M5.4
2018年 4月27日 檜山地方	13時40分 震度 1	北海道南西沖 せたな町瀬棚区北島歌* (06)	42° 37.0 N	139° 13.1 E	25 km	M3.1
2018年 4月29日 渡島地方	21時31分 震度 1	陸奥湾 函館市泊町* (08)	41° 10.8 N	140° 57.8 E	7 km	M3.3

各地の震度は、渡島・檜山地方のみを掲載しています。

*のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

セントロイドの深さで表現した地震が含まれている場合があります。

震源の緯度、経度、深さ、規模は暫定値であり、データは後日変更することがあります。

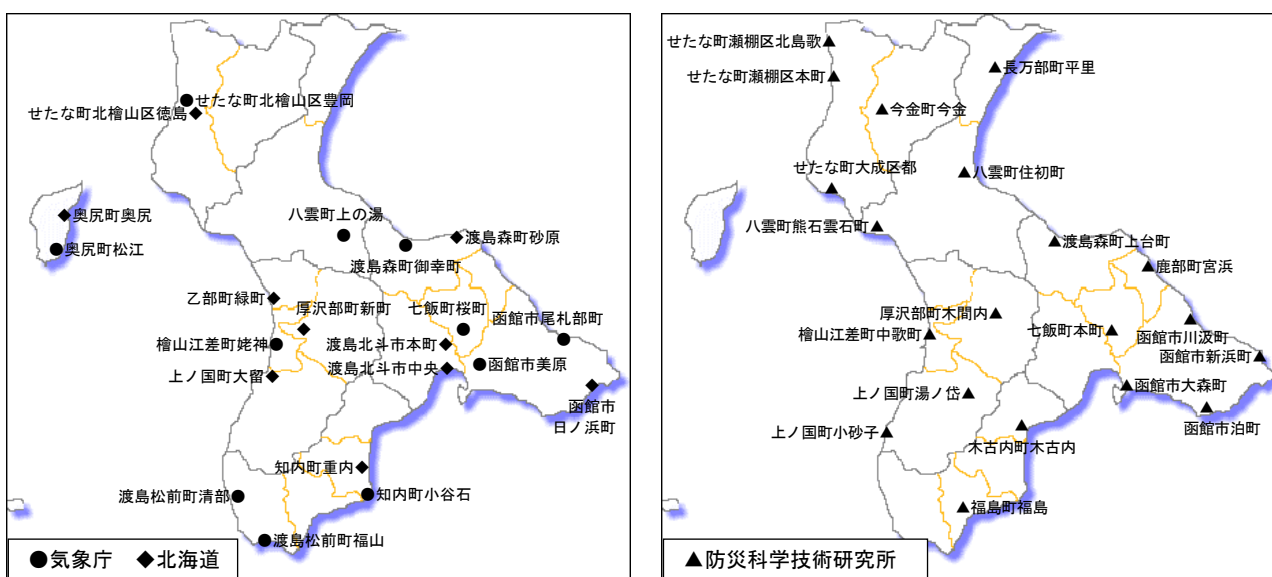
()内の数値は0.1単位の詳細な震度 (計測震度) の小数点を省略して表しています。

計測震度と震度階級の対応は下表のとおりになっています。

計測震度と震度階級の関係

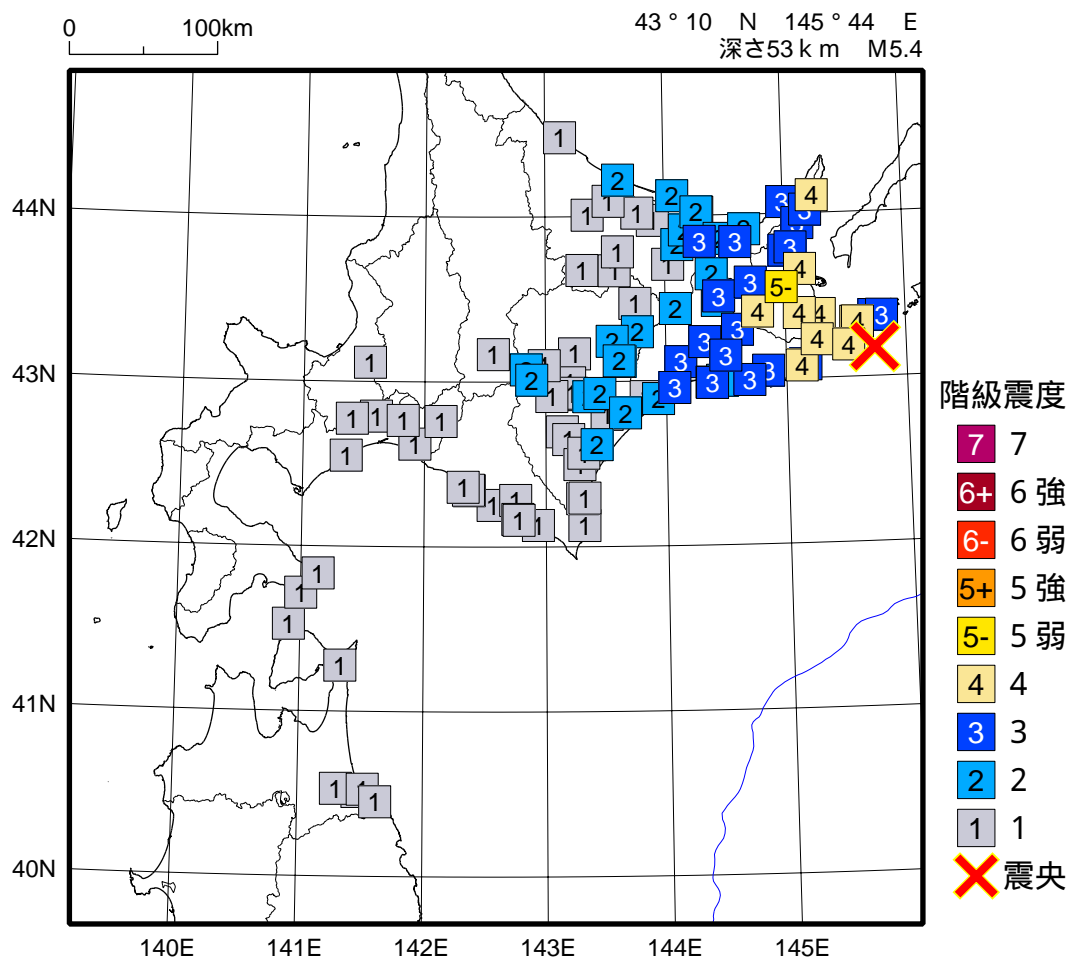
計測震度	~0.4	0.5~1.4	1.5~2.4	2.5~3.4	3.5~4.4	4.5~4.9	5.0~5.4	5.5~5.9	6.0~6.4	6.5~
震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点 (河原、熊野座)、米国大学間地震学研究連合 (IRIS) の観測点 (台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東) のデータを用いて作成しています。

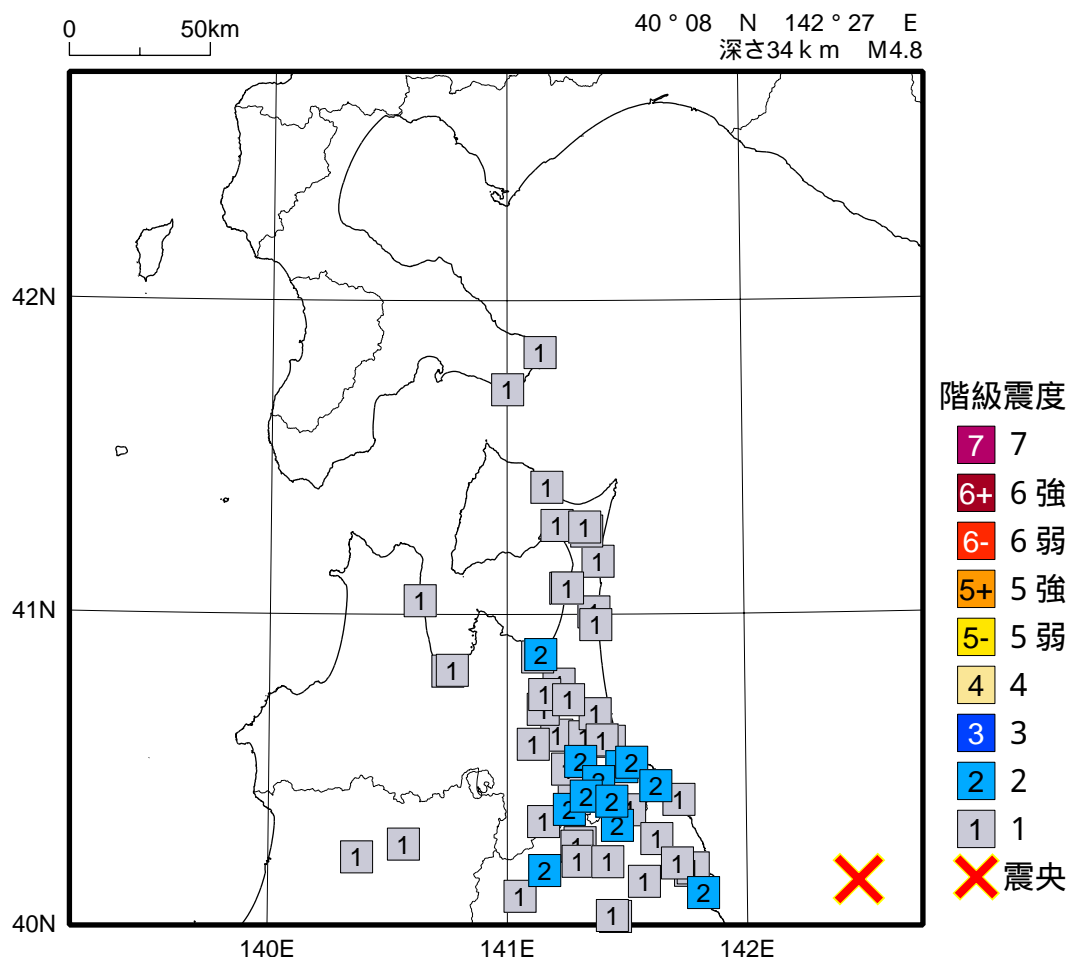


渡島・檜山地方の震度観測点配置図

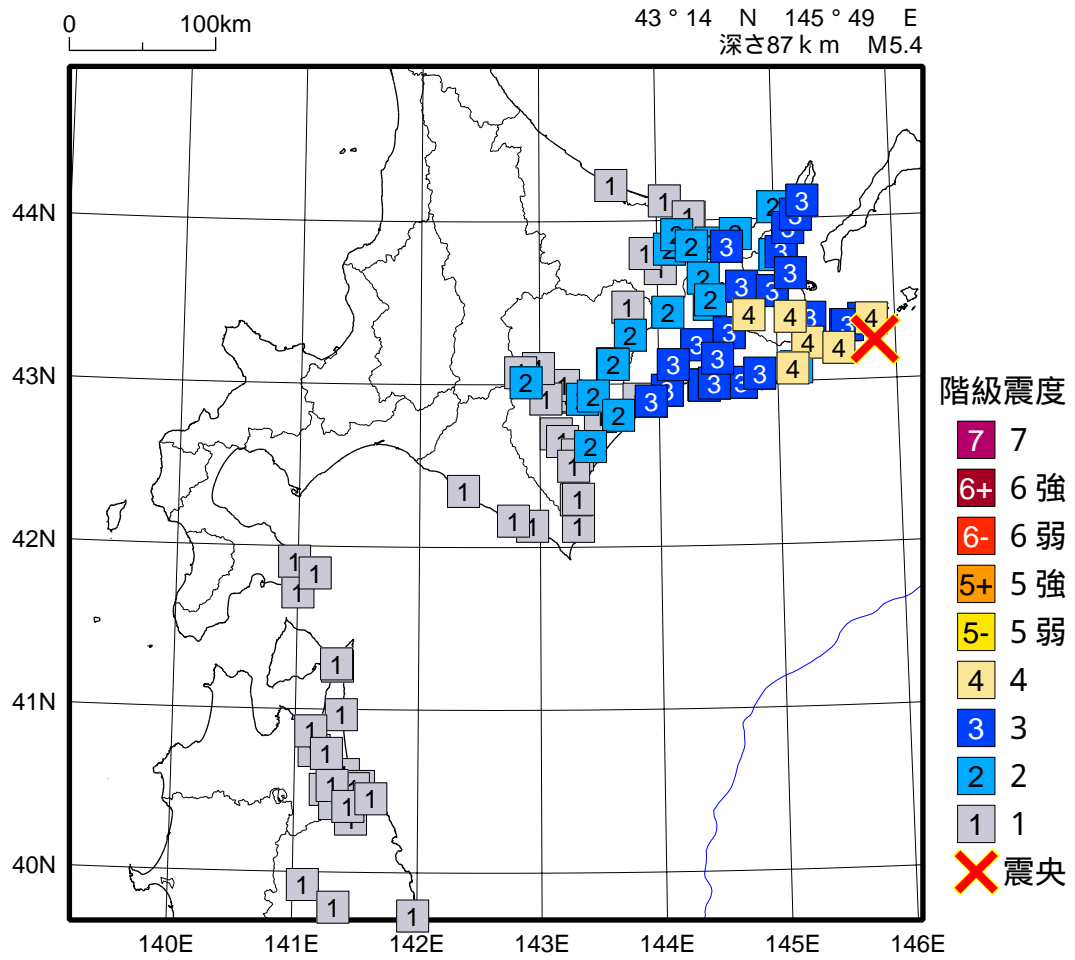
2018年 4月14日04時00分 根室半島南東沖の地震の震度分布図



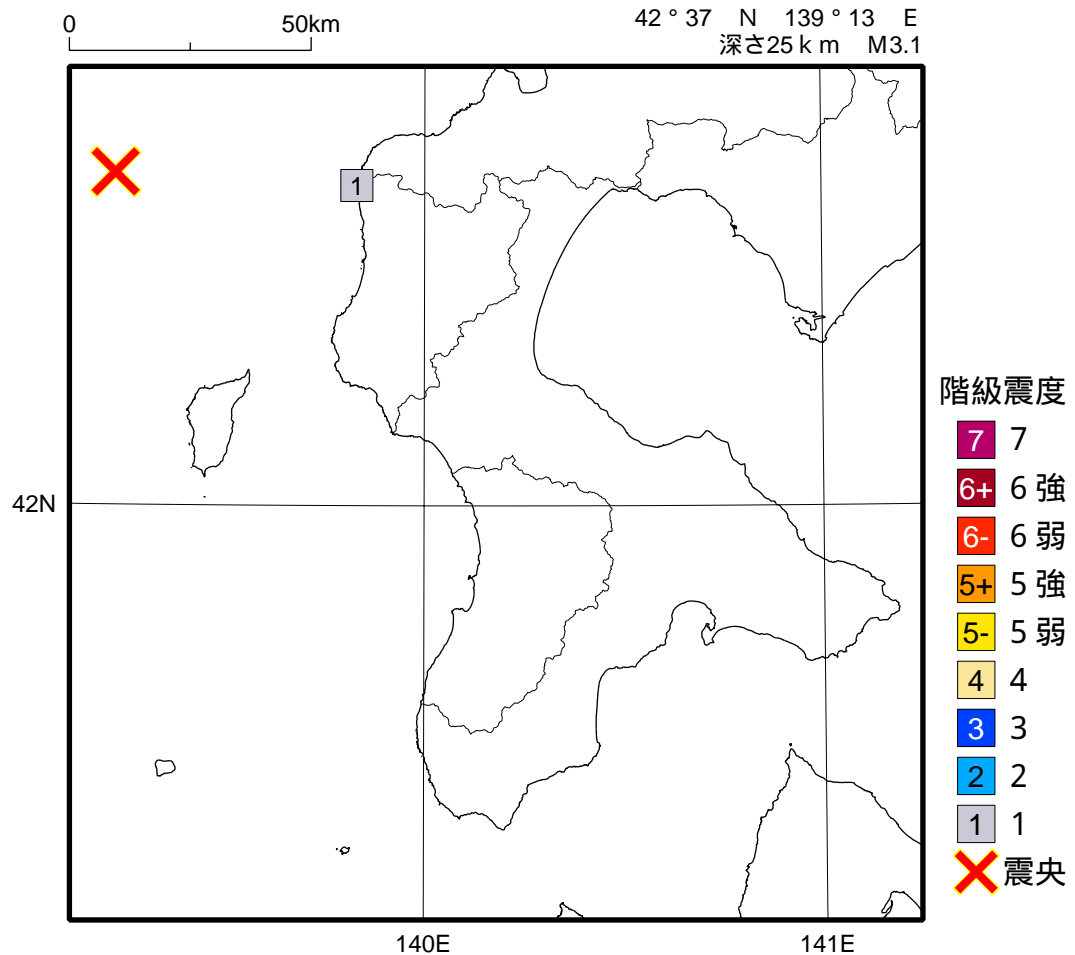
2018年 4月19日20時38分 岩手県沖の地震の震度分布図



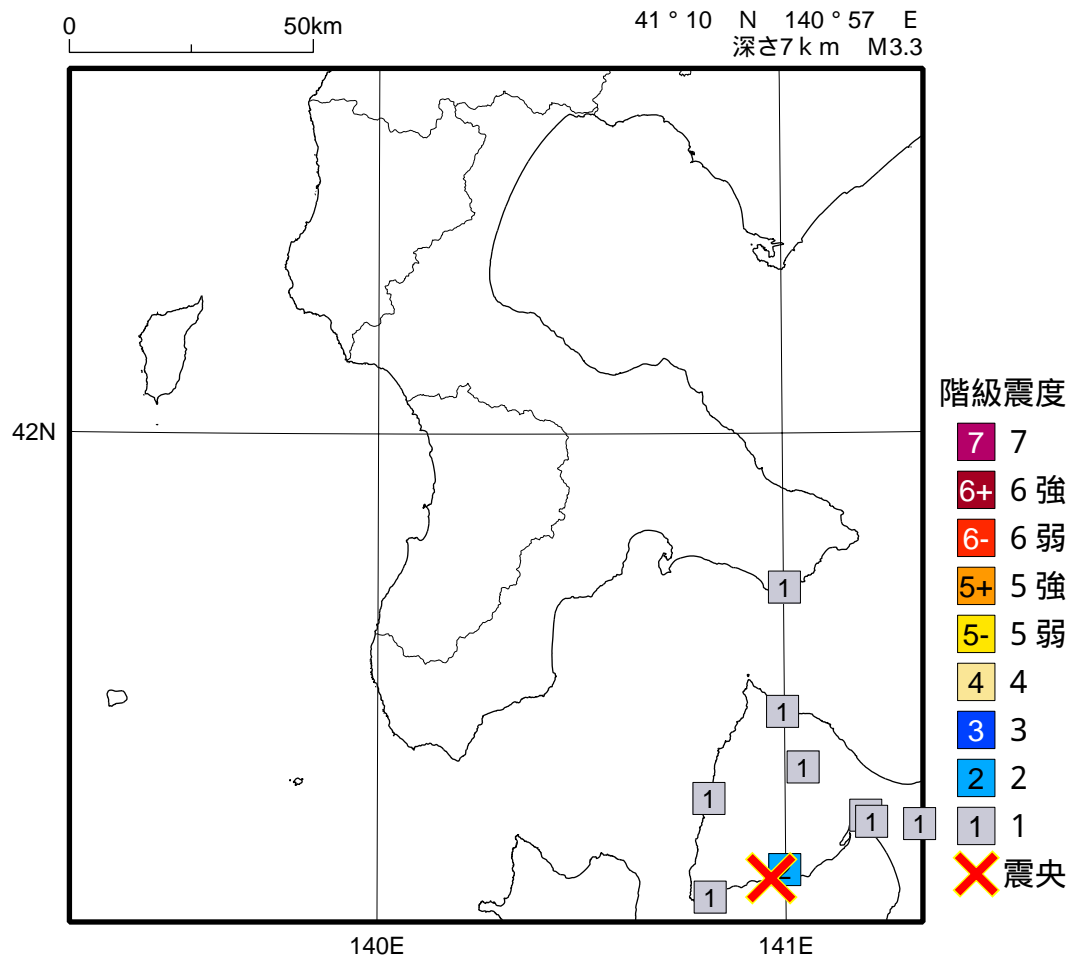
2018年 4月24日17時53分 根室半島南東沖の地震の震度分布図



2018年 4月27日13時40分 北海道南西沖の地震の震度分布図



2018年 4月29日21時31分 陸奥湾の地震の震度分布図



【防災メモ】

～地震活動図利用の手引き～

「渡島・檜山地方の地震活動図」では、渡島・檜山地方とその周辺で発生した地震活動の状況を月ごとにとりまとめ、「防災メモ」（本紙）と共に毎月10日頃に掲載しています。

防災メモでは、地震・津波の基礎知識や気象庁が発表する地震・津波に関する防災情報など、毎月様々なテーマについて紹介しています。

1. 構成について

地震活動図は、「震央分布図」、「地震概況」、「断面図」、「北海道の震央分布図」、「震度1以上を観測した地震の表」、「渡島・檜山地方の震度観測点配置図」、「震度分布図」、「主な地震の解説」、「防災メモ」で構成しています。

2. 「震央分布図」の見方

震央分布図はその期間に震源が求まった地震について、その震央の位置を地図上に記号で表示した図です（図1）。記号の形と色は震源の深さを、大きさは地震の規模を示すマグニチュード（以下、Mと示します）を表しています。

震央分布図の範囲内で、以下の基準①を満たす地震が発生した場合には、それらの地震を示す記号に吹き出しをつけ、吹き出しの中に地震の発生日時、Mを記載します。

なお、地図上の橙色の線は、地震調査研究推進本部による主要活断層を表します。また、過去の地震活動と比較するため、前3ヶ月間の震央を灰色の記号で表示しています。

【基準①】

- ア 渡島・檜山地方の震度観測点で震度1以上を観測
- イ 渡島・檜山地方の沿岸に津波警報、注意報を発表
- ウ その他注目すべき地震活動

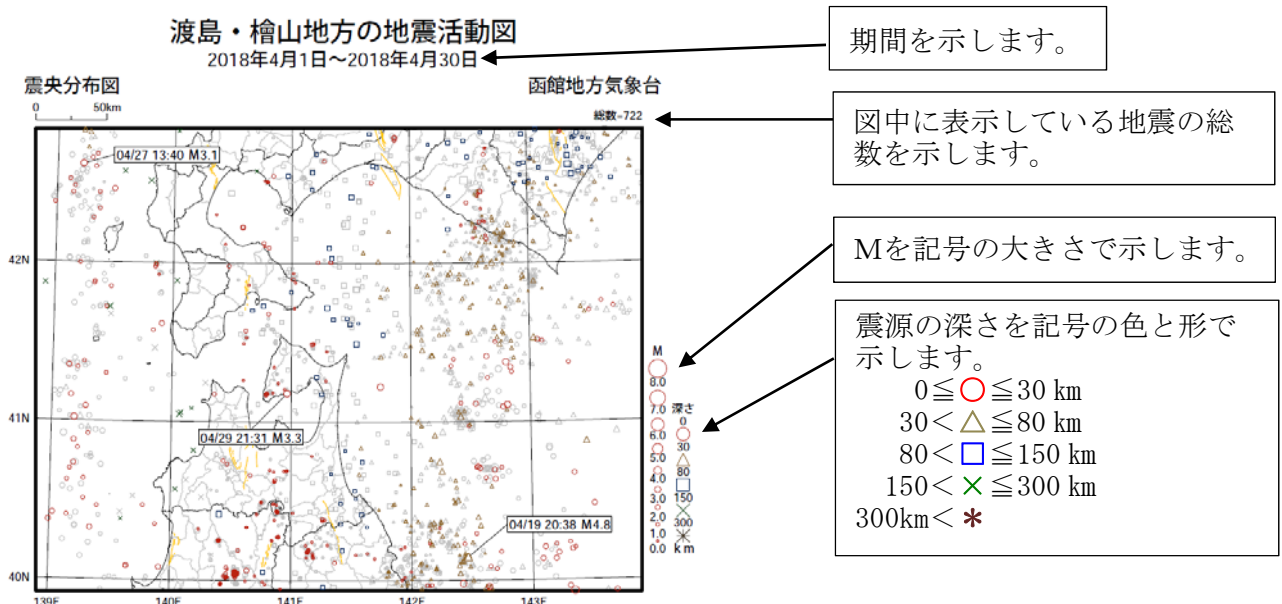


図1 震央分布図

3. 「地震概況」について

渡島・檜山地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震の回数及び、基準①を満たす地震の概要（発生日時、M、深さ、最大震度、津波警報・注意報の発表状況など）を記述します。なお、被害を生じた地震、津波警報・注意報を発表した地震、最大震度の大きい地震を優先して記述します。

4. 「断面図」の見方

断面図は、震央分布図で表示された範囲の震源を鉛直断面上に投影し、震源の鉛直分布を示した図（図2）で、記号の位置は震源の深さを、記号の大きさはMを表します。ここでの震央分布図は、太平洋プレートの沈み込む様子がわかるように回転させて表示しています。また、前3ヶ月間の地震を灰色の記号で示しています。

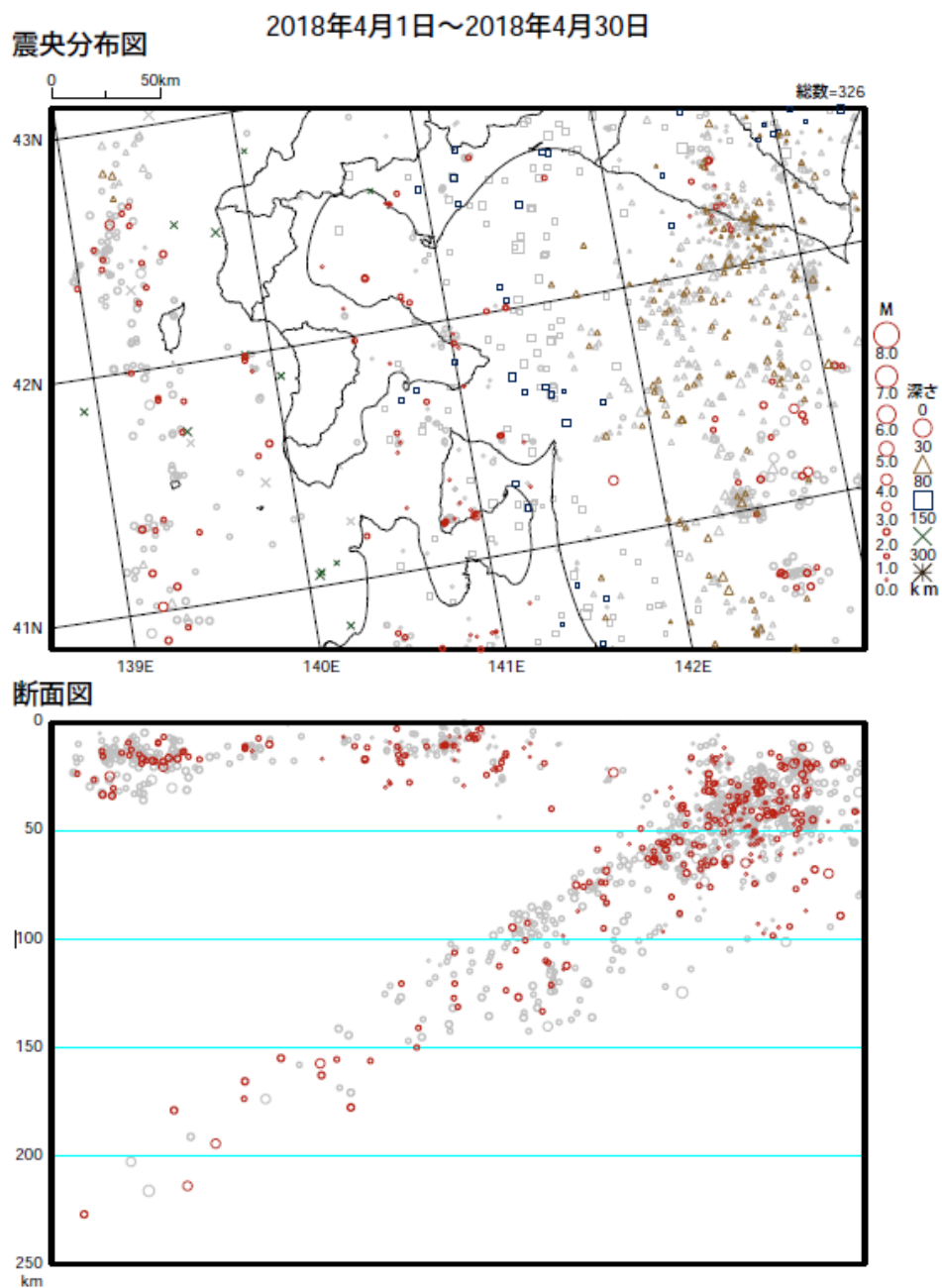


図2 断面図

5. 「北海道の震央分布図」の見方

北海道の震央分布図は、北海道とその周辺でその月に震源が求まった地震について、その震央を地図上に記号で表示した図です（図3）。見方は「2. 震央分布図」と同様です。

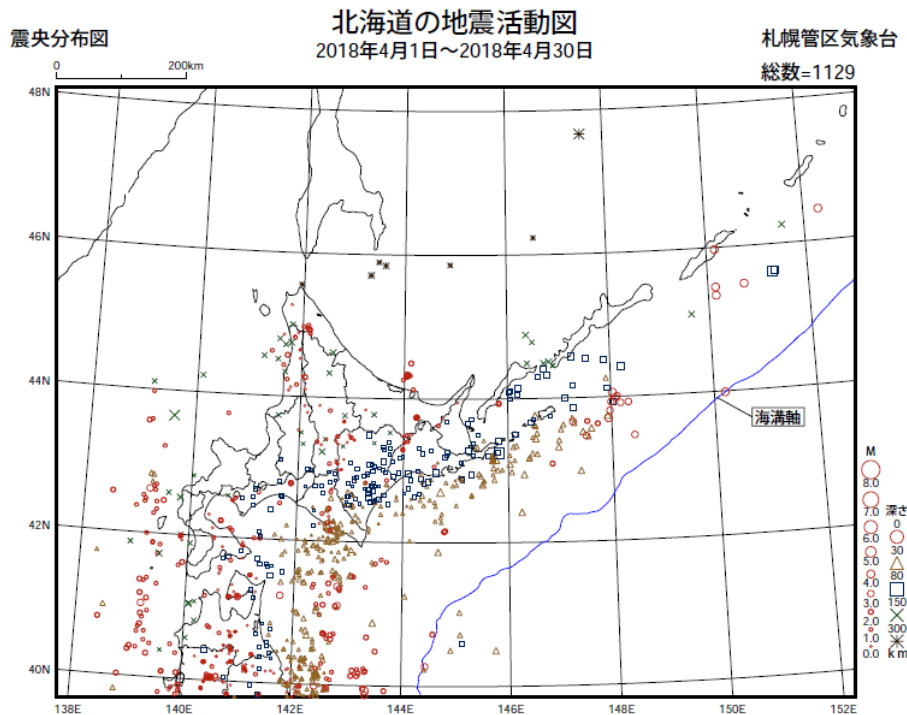


図3 北海道の震央分布図

6. 「震度1以上を観測した地震の表」の見方

渡島・檜山地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震の一覧表です（図4）。ここには地震の発生日時、震央地名（地震の発生した地域名）、震源の位置、M、観測された震度とそれを観測した震度観測点名を記載しています。震度観測点名の後ろの（ ）内の数値は各観測点の震度計で観測された計測震度（0.1単位の詳細な震度、小数点を省略して記載）を表しており、地震情報などで発表される震度（震度階級）との対応は図4の下表のとおりになっています。

なお、*のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

年月日	時分	震央地名	北緯(N)	東経(E)	深さ(km)	規模(M)
2018年 4月14日 渡島地方	04時00分 震度1	根室半島南東沖 函館市江町*(08)	43° 10.5' N	145° 44.2' E	53 km	M5.4
2018年 4月19日 渡島地方	20時38分 震度1	岩手県沖 函館市江町*(09)	40° 08.8' N	142° 27.9' E	34 km	M4.8
2018年 4月24日 渡島地方	17時53分 震度1	根室半島南東沖 函館市江町*(06)	43° 14.3' N	145° 49.5' E	87 km	M5.4
2018年 4月27日 檜山地方	13時40分 震度1	北海道南西沖 せたな町瀬郷区北島歌*(06)	42° 37.0' N	139° 13.1' E	25 km	M3.1
2018年 4月29日 渡島地方	21時31分 震度1	陸奥湾 函館市江町*(08)	41° 10.8' N	140° 57.8' E	7 km	M3.3

計測震度と震度階級の関係

計測震度	~0.4	0.5~1.4	1.5~2.4	2.5~3.4	3.5~4.4	4.5~4.9	5.0~5.4	5.5~5.9	6.0~6.4	6.5~
震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7

図4 震度1以上を観測した地震の表

7. 「震度分布図」について

期間内に渡島・檜山地方の震度観測点で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図です。なお、震度 1 以上を観測した地震が多い場合には、最大震度の大きい地震を優先して掲載します。

8. 「主な地震の解説」について

その月に以下の基準②を満たす地震が発生した場合には、主な地震の解説として、その地震を詳しく解説します。また、過去に付近で発生した地震を取り上げ、その概要や被害など、防災対策や防災意識の向上に役立つ情報を解説します。

【基準②】

- ア 渡島・檜山地方の震度観測点で震度 4 以上を観測
- イ 渡島・檜山地方の沿岸に津波警報、注意報を発表
- ウ その他注目すべき地震活動

※地震活動図で使用したデータは後日変更する場合があります。